

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

2020

5月号
vol.646

月刊

同友

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYU



21世紀型
自立型
企業づくり

『暮らし』『環境』『子供たち』を守る
荒川 雅光 氏 [有限会社 英設備工業]

ポケット月刊同友



新社会人のみなさんへ

ご就職おめでとうございます。新型コロナウイルスの影響拡大に伴い、4月に予定していた合同入社式は残念ながら中止となりましたが、新社会人のみなさまへお祝いのメッセージをお届けします。

この1年間の輝きを大切に

皆さんが入社した会社の社長が所属する経営者団体（一般社団法人福岡県中小企業家同友会）より、皆さんの入社を全員が見守り、応援しています。素晴らしい会社に入社されましたね。同友会会員経営者2,280名全員よりお祝いの言葉をお贈りいたします。この度は誠にありがとうございます。

コロナウイルスの影響で、残念ながら合同入社式の開催ができませんでした。大変申し訳なく思っています。新社会人として、希望と不安で胸がいっぱいでしょう。皆さんが入社した会社は、「社員と共に成長する企業」「人を大切にする企業」です。安心して、大きな目標をもって人生を楽しんでいただきたいと心より思っています。

新入社員の期間はわずか1年です。1年後には後輩になる新入社員が入社します。この時点で皆さんは先輩社員になり、新入社員ではなくなります。新入社員を味わうことができるのは1年間だけです。1日1日を大切に、欲張った1年を過ごしてみてください。次は皆さんが新入社員を育てる番になります。この一瞬の輝きを大切に！ 社会人になると、次々に置かれる環境が変わるドラマの連続です。楽しみです！

私たち、福岡の経営者団体である一般社団法人福岡県中小企業家同友会は、皆さんの社会人への仲間入りを歓迎いたします。

世の中に光明照らす活躍を

新入社員の皆さん、この度は誠にありがとうございます。猛威をふるうウィルスの影響で皆さんを合同入社式で迎えることはできませんでしたが、皆さんが入社される日を私達経営者、会社の先輩達皆が心待ちしていました。

今の社会情勢の中、皆さんの心の中には不安な部分が広がっているかもしれません。しかし、皆さんが選んだ会社は、皆さんと共に未来を築いていこうとしている会社ばかりです。皆さんが選んだ会社を信じて、安心して社会人として歩みを始めて下さい。そして、早く皆さんが力を発揮して活躍されることを願っています。始めは失敗することもあります。皆失敗をしてきました。しかし、新入社員でいる間は失敗を恐れ過ぎず、積極的に行動することを心がけてください。そうすればきっと周囲の先輩達が応援してくれることでしょう。

今は不安に覆われた世の中ですが、光明を照らしてくれるような皆さんの活躍に期待しています。

一般社団法人福岡県中小企業家同友会では新人教育用の本「パーフェクトマナーブック」を刊行しています。事務局で購入することができますので、是非ご利用下さい。

同友会 3つの目的

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

はみだし レポート

今月の自立型企業づくり



有限会社 英 設備工業
代表取締役
荒川 雅光 氏（田川支部）



有限会社花水商店
岡田 光弘（田川支部）

私が荒川さんをご紹介します

荒川社長は、2017年から2018年にかけての田川支部設立年度において、経営理念推進担当ブロック長を務めました。設立間もない支部会員の私たちに経営指針書に沿った経営の重要性を伝えてくださり、「経営指針書をもって初めて真の経営者としてのスタートを切ることができる」という現在の支部内にある雰囲気礎を築いてくださいました。現在、田川支部の支部長代理副支部長として継続して支部活動を支えてくださっており、また田川市中小企業振興基本条例の諸活動の中で、行政の方々や会員外の地域中小企業の皆様にも経営指針書の重要性を伝える活動をされています。

私が思う、荒川社長の素敵なところは、「人に寄り添う」ところと、「ぶれない」ところです。ぶれないことは、意見の違う他人を理解しようとする際に障害になってしまいうこともあり、この両立は難しいと思います。しかし、荒川社長にそれができるのは、常に心を開き相手の意見を「聴く」「受け入れる」姿勢をお持ちだからです。また、荒川社長が常に率先垂範で学びの機会に参加され、学びを実践されていることはぶれない視点を持ち続ける秘訣なのではないでしょうか。寄り添いやすい大きな体格（！）と、人に寄り添う姿勢、そして持ち前のぶれないリーダーシップで、これからは田川支部をリードしていただきたいです。



今月の表紙 九州大学

撮影・文／ 富谷正弘（玄海支部）株式会社ココスイメージ

九州大学は1911年（明治44年）1月1日に九州帝国大学として設立されました。1947年（昭和22年）に帝国大学令が国立総合大学令に改められ、九州大学に改称されました。

2005年（平成17年）10月1日に伊都キャンパス（現キャンパス）が開設され、2018年（平成30年）に箱崎キャンパスの伊都キャンパスへの移転が完了しました。

2010年（平成22年）7月には、文部科学省が世界トップレベルの研究拠点として、九州大学カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所を、科学技術分野で世界最高水準の研究機関を目指す世界トップレベル国際研究拠点形成促進プログラムの研究拠点に選定しました。

九州大学のオリジナルグッズとして、「九州大吟醸」（環境創造舎と地元の杉能舎が共同で製造）や「いも九」（芋麴仕込芋焼酎原酒）、「九大通りもん」（「博多通りもん」の限定パッケージ版）が販売されています。



『暮らし』『環境』 『子供たち』を守る ～中小企業が元気で活躍できるまちづくり～

今回の自立型企業づくりの取材は、田川市・香春町^{かから}で上下水道工事、浄化槽・管工事・給湯工事・エアコン工事などを手掛ける(有)英設備工業の代表取締役 荒川雅光さんです。

公共事業や地元の建設業者の水道工事と、B to Cとしての浄化槽工事が現在のメインの仕事になっています。

もともとガス工事に社に勤めていた父親の民幸さんが平成2（1990）年に独立して創業されました。田川市や香春町の指定業者の認定を取得し、地域の信頼を構築していきました。ちなみに社名は名峰・英彦山^{ひこさん}から取りました。

荒川さんは、高校卒業してすぐに入社しました。現場に入り仕事をしていきますが、本人は「仕事は大っきらいでした」と言います。市内に家電量販店が進出し、そのお店がエアコンの取り付け業者を探していました。荒川さんは父親に縛られることなく仕事ができると思い、会社を辞めると告げたところ、大ゲンカになりました。その流れで「じゃ、お前が社長をやれ！」という一言で突然社長になることになりました。平成20（2008）年33歳の時です。

どん底を迎え

社長になった荒川さんは、社長たるもの現場には出ないと心に決めました。やがて回収できない大きな物件が出てしまいました。時を同じくして、長男（当時13歳）が重病を患い生死をさまよっていました。病床の元で「いま何し

突然の社長就任

会社にお邪魔すると、SDGsの大きなポスターが目に入ってきました。普段から社員同士で自分たちができる『環境対策』を話しています。

有限会社 英設備工業^{はなから} 代表取締役
荒川 雅光 氏
田川支部

取材 広報部
文章担当 菅原 弘（東支部）
写真 真 旭 晋平（事務局）

Good luck in your new life!

先輩社員からのエール



2018年度入社 株式会社ヒューマンライフ
三原 奈々

自分のペースで大丈夫
それが糧となり、
次の行動力に繋がります

新入社員の皆さん、この度は4月よりご入社おめでとうございます。私や他の先輩方もそうですが、皆さんが入社してくることを心待ちにしておりました。入社までに関わった方々、そしてご家族の方が、皆さんの入社を心より喜ばれているかと思います。

今回、入社式という皆さんの晴れ舞台をこの目で見ることが叶わなかったのは残念ですが、入社された会社があたたく迎え入れてくれることには変わりありません。勉強する日々の中で就職活動も行い、入社する日を迎えるまで頑張った皆さんは、これからきっと良い先輩へと変わっていくでしょう。会社の先輩方が心強い思い、頼りたくなるような成長を、今から楽しみにしています。

入社後すぐの私自身のことを思い出してみると、緊張ばかりしていて、とにかく教えていただいたことを覚えることに必死で、分かりましたと返事をするのが精一杯でした。それでも分からないことは分からないと伝えて教えていただいたり、他の方の意見を取り入れたりすることで、よりその分からなかった仕事を理解することができました。

最初のうちは環境に慣れることや社会人としてのマ

ナーに気をつけることで頭がいっぱいで大変だとは思いますが、まずは「分かる、分からない」の意思表示から始めたら良いのかもしれません。右も左も分からず、不安になることも今から多くあるかと思いますが、一人で抱え込まず、同期や先輩方に相談して、自信をつけていってください。出来ることをこれから1年、2年とかけて、少しずつ増やしていきましょう。焦らず自分のペースで大丈夫です。それが自分の糧となって、自分の次の行動力に繋がります。

人間関係も、学生の頃よりさらに幅広い年代の方々と接していく機会が多くあるかと思いますが、自分にはなかった考えや経験のお話を伺えたり、体験したりできる絶好のチャンスです。ぜひお話ししましょう。悩み事も一緒に話して解決していけると、私たち先輩も嬉しいです。色々なことを出来るようになった皆さんが、次の後輩を積極的に助けてあげられるような先輩になっていくことを期待しています。

改めまして、私たち先輩は皆さんの入社を待ち遠しく思っておりました。ご入社おめでとうございます。これから私たちと一緒に成長していきましょう。

たい？」と聞くと「キャッチボール」と言われ、大きな衝撃を受けました。「一体どれくらい一緒に遊んでいなかったのだろう」。やがて長男はこの世から旅立ちました。

人生のどん底とも思える時期に、会社の向かいに位置する(株)さくらトータルライフの堀弘道さん（田川支部）が声をかけてきました。「同友会に入ってみたらどう？」

同友会に入会

荒川さんは鼻をもちかむ思いで同友会に入会します。鶴田和寿さん（コー

黒字なのになぜお金がないのか？

同友会入会で気づいた 人任せ経営の脱却



「実はそれまで人任せで決算書を見たことがありませんでした。黒字なのになぜお金が手元にならないのか不思議に思っていました。決算書の見方が分かったと、がぜん数字に関心が出てきました」『あすなろ塾』と『経営指針作成セミナー』を受講し、自分なりに経営指針書を作り、さっそく社内に理念を掲示しました。2年程経った頃、社員に「うちの経営理念って何かね？」と聞いたとしたところ、全く答えられませんでした。浸透していなかったことに気づきました。そこで経営労働委員会に入り、一から勉強しなおしました。

社員と一緒に考え、できた理念は次の通りです。

『暮らしを守る』

『環境を守る』

『子供たちを守る』

暮らしを守る

日本では当たり前のように水道水が飲めます。水漏れや水が出なくなる人々の暮らしに支障を来します。田川市・香春町では当番制を敷いて24時間体制でこのインフラを守ります。「朝4時に起こされることもあるんですよ」と苦しいの荒川さんです。

ある冬、寒波のためいたるところで凍結してしまい、進行中の仕事を止めて対応に奔走もありました。「この仕事は生活に直結していて、暮らしを守っているんです」とちよつと誇らしげな荒川さんです。

環境を守る

田川市には下水道がありません。川の水を生活水に利用し、生活排水を川に流しています。資源の循環には浄化が必要です。田川は遠賀川などの上流に位置するので特に大事なことです。浄化槽工事は環境保護の一旦を担っています。

同友会ではSDGsについて学びを深め、環境問題に取り組んでいます。

子供たちを守る

自らの体験もあり、社員の子供たちや地域の子供たちを守りたいという気持ちが強くなりました。社員の子供たちの運動会や参観日には「夫婦で行ってこい」と送り出します。荒川さん自身も現在は4人の元気な女の子がいます。

社長の仕事とは

荒川さんの考える社長の仕事は、経営方針づくり・人事・資金繰り・会社の風土づくりなどがあります。いまは社員教育も重要な一つです。社員との距離は近い関係にあります。ある社員の

奥さんは荒川さんの話に共感し、社員になりました。「前の会社では事務だったんですけど、いまでは重機を扱っています」と荒川さんは笑顔で話します。働き方改革の一環として、『残業ゼロ手当』を支給しています。

荒川さんは理念の浸透についてこう語ります。「月1回の会議では理念について話をします。社長は常に情報にアンテナを張るべきです。同友会で得た情報を社員に還元しています」

今後の展開

現在、公共事業は好調に推移していますが、荒川さんはこの時期に次の手を打つべきと考えています。

社員が地域のお客様と仲良くなり、お客様からお礼状を頂くこともありま。す。「いまはマイナス（漏水など）に対応していますが、今後はプラス（付加価値）になるような仕事をしたいと考えています。具体的には水回りのリフォームの提案を考えています」

指定業者という信頼を得て、工事の際は勝手口からお客様の家に入れるという特権があります。お客様の「困った」の解決は大変喜ばれます。

訪問時はこぎれいな服装、丁寧な言葉遣いに気をつけ、名刺を渡しています。信頼を勝ち取り、浄化槽を始め、



事務所内の様子

地域に貢献

田川市は平成27（2015）年、中小企業振興基本条例を制定しました。実務を担う者として「実務責任者会議」

キッチン、トイレ、浴室などのリフォームに繋がりたいと考えています。「そのためには女性の感性が必要です」と荒川さん。「リフォームを考えている人は、どこに頼むか、予算はどれくらいになるのか、期間はどれくらいかわからず不安になっています。そこを解消すれば仕事があります。リフォームは需要を創り出すものです」

地元で看板を上げて仕事をしているのは信頼の証です。都市部のベッドタウンへの交通アクセスが良いという地の利もあります。今後の展開に期待できそうです。

が発足し、まず全事業所を対象にアンケート調査しました。その結果「経営指針書を作り実践している企業が黒字になる」という傾向が顕著に現れたのでした。

ビジョンの中で4つの方針を作り、その一つ「中小企業経営者が経営の基本を学ぶ場の開設」を掲げ、荒川さんがその部会長に就きました。「まさに同友会活動そのものです」と言います。

さらに地元の3つの高校で、地域に自分の会社を作るという想定で経営指針書を作成してもらいました。地域の現状のSWOT分析から始まり、何をやりたいか（理念）を決めて具体的な戦略を練ります。生徒たちは初めは乗り気ではありませんでしたが、やがて熱を帯びてきました。経営指針書の発表では大きな盛り上がりを見せました。「仕事は目的ではなく手段という思いが強まりました」と荒川さんは語ります。「キャリア教育で子供たちが学ぶこと以上に自分自身や社員を大きく成長させる」と実感しました。

なくてはならない企業に

取材の最後に荒川さんの考える自立型企業についてお伺いしました。「地域になくはない企業だと思っています。企業の発展なくして地域は発展しませ



はなぶさ 有限会社 英設備工業

創業 1990年4月
住所 田川市大字伊田4141-4
電話 0947-46-3890
従業員数 7名
HP-URL <http://hanabusa-setsubi.co.jp>
事業概要 公共工事から一般住宅まで幅広く上下水道・浄化槽工事等を行っています

私たち福岡同友会は 一社もつぶさない 社員とその家族のためにも

新型コロナウイルス感染症は未だ終息が見通せず、地域経済に深刻な影響が出ています。福岡同友会緊急アンケート調査において、すでに会員企業の経営に影響が出ていることは明白です。

今後影響が出る
76.2%
すでに影響が出ている
53.0%

「すでに影響が出ている」
内45.3%は売り上げが減少

今はまだ影響を受けていない企業においても、日本経済に及ぼす影響は長期化することを想定した対応が求められています。

今こそ、福岡同友会を心一つにし、「一社もつぶさない」という気概のもと、同友会の仲間と声を掛け合い、知恵と力を出し合い、この難局を共に乗り越えましょう。正確な情報をつかみ、状況を冷静にとらえて、今やらなければならぬことを、あらゆる手を尽くしてやりましょう。

そして、この機会は自社を見直すチャンスと捉え、未来に向けて企業変革を行い、非常時こそ力を発揮する同友会型企業を共に作りあげ、この難局を共に乗り越えていきましょう。

1 全社一丸でこの危機を乗り越ろう

まず何よりも全社員の力を結集することが不可欠です。「社員と一緒にないとこの危機は乗り越切れない」という信念を持ち、「絶対に雇用は守る」というメッセージが社員の信頼感と安心感を高めます。困難の中でこそ社員の働く意欲と創造性を発揮する環境をつくり、危機を打開する原動力としましょう。

2 資金繰りの早期手当を

影響の長期化を見据えた資金繰りの準備が必要です。売上げを見通し、業務改善による経費切り詰め、あらゆる手持ち資金を把握し、必要な資金の確保を急ぎましょう。政府から様々な支援施策も相次いで公表されています。緊急融資制度や助成制度を最大限活用し、資金繰りに万全の体制をとりましょう。(e.doyuやFAXで随時ご案内中)

3 一人で悩まないで

絶対に、一人で悩まないでください。あなたの周りには同友会の仲間がいます。困ったら出来るだけ早く周りの会員、役員に相談しましょう。福岡同友会は「経営相談室」を設置し、このたび、体制を強化しました。少しでも不安や気になることがあれば、早めに相談してください。また、知り合いの経営者で悩んでおられる方がおられましたら、同友会をご案内ください。

一人で悩まないで、同友会に相談を！

厳しい時こそ、率直に悩みや課題を相談し、知恵を出し合い、共にのりこえていきましょう。

世界的な広がりを見せる新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、私たち中小企業経営にも深刻な影響が広がっています。

同友会では問題が深刻化した後、2月末から継続して10回にわたる『新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大に関するお知らせ』を事務局(e.doyu)掲示板、FAXより発信してきました。今後も情報提供は継続してまいります。ぜひ活用ください。

併せて、緊急調査アンケート調査で要望の多かった「経営相談室(窓口)」の機能を強化して相談を受け付けています。ぜひご相談ください。

身近なところで相談ができる体制をとります

50年を超える同友会運動の歴史を見ると、会員企業が困ったとき、お互いに知恵を出し合い相談しあっ

て乗り越えてきて今日があります。「厳しい時こそ、一人で悩まないで、早めの相談を」を合言葉にして、各地区、支部にいる相談員(先輩会員)に早めに相談しましょう。

専門家会員のみなさんへも相談しましょう

福岡同友会には現在、「税理士・公認会計士」「社会保険労務士」「弁護士」「司法書士」「行政書士」「中小企業診断士」「弁理士」「経営コンサルタント」の方々が300名以上在籍し、活動しています。中小企業経営者にとって専門家の助言や力添えはとても大切です。ぜひ、地区や支部に在籍している専門家会員のみなさんへも相談しましょう。

県に設置しています「経営相談室」もご利用ください

2009年のリーマンショックが起こった時、福岡同友会では「社もつぶさない、一人で悩まないで相談を」とよびかける声明を確認、経営相談室を改めて強化しました。正副代表理事会を中心に代表理事経験者の会員の皆さんを相談員として相談を受け、必要に応じて専門家の協力をいただくとともに、この間際してきた、関係各機関との連携で相談解決を進めてきました。

業務提携している福岡県内8信金からは「提携ローン」も作っていただいています。また、日本政策金融公庫では、福岡、北九州、久留米の各支店に、「同友会担当窓口」も決めています。今後もこの機能は継続します。より強化していきます。

福岡同友会経営相談室 相談員名簿

各地区の相談員

〈北九州地区〉			
市丸 皓士	(有)ファイン	ひびき	
〈筑豊地区〉			
鶴田 和寿	コースイ(株)	飯塚	

〈福岡地区〉			
古川 淳一	(有)ニコシー・ネット	博多	
中原 均	(有)フィンテック	東	
北原 正	社会保険労務士法人 COMMITMENT	南	

〈県南地区〉			
金川 利子	リビングT&S	久留米	
林 忠範	(株)十八防災システム	みやうち	
園田 嘉生	園田税務会計事務所	有明	

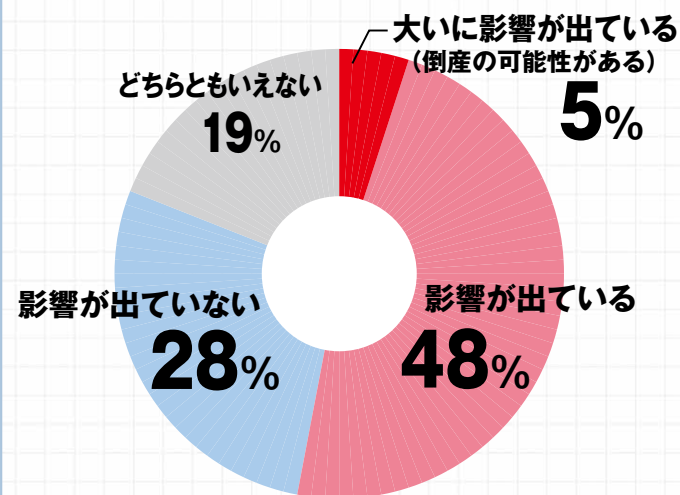
各地区の相談員は現時点で、お引き受けいただいた方々です。今後も順次追加していきます。

県本部

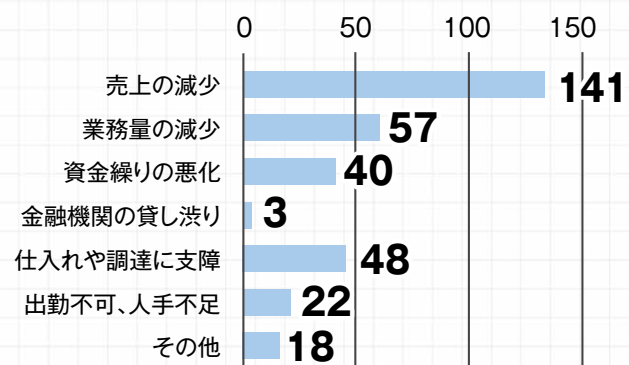
新内 一秋	(株)筑紫工業	南
高谷 幸一	(株)ユニティ	福博
有田 栄公	(株)アブリップリ	飯塚
中村 高明	(株)紀之国屋	のおがた
中山 英敬	(株)ヒューマンライフ	南
田浦 通	(株)シティーライン	かすや
樋口 康治	(株)アイル	筑紫
森 茂博	和新工業(株)	筑紫

経営相談窓口 福岡県中小企業家同友会事務局 ☎092-686-1234
メールアドレス master@fukuoka.doyu.jp

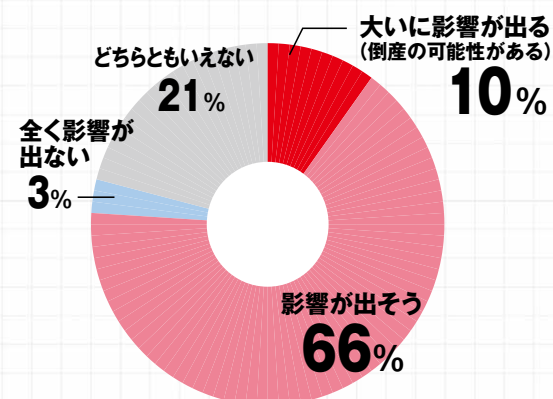
Q6 現時点で新型コロナウイルスの感染拡大は、貴社の経営に悪影響はありますか。



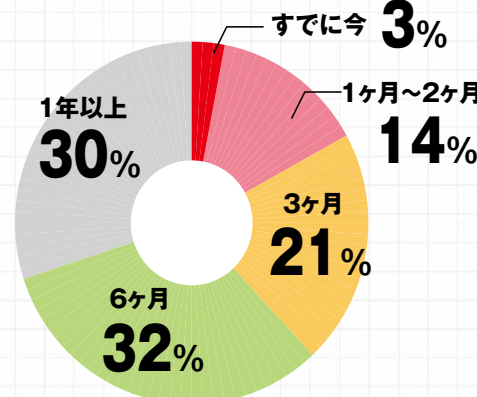
Q7 具体的にどのような悪影響が出ていますか。(複数回答)



Q9 今後、新型コロナウイルスの感染拡大は、貴社の経営に影響が出ると考えられますか。



Q10 今後、新型コロナウイルスによる悪影響がどのくらい続くと、貴社の経営に影響(倒産)が出ますか。



Q5 Q4で「その他」と答えた方の回答

1	短期的な感染拡大の対策(当面の会議や打合せを延期・中止する)やweb活用等を周知させている。また事務所内のマスク着用や除菌を徹底している。
2	社員とその家族にマスクを配布し、うつらないような注意喚起をした。感染時の行動指針を決めた。
3	新型コロナウイルスの対策を話し、個人々が健康管理に留意すること。
4	情報収集・不要不急の外出等中止。
5	在宅ワーク、副業を認める、就業時間とルールの一時的な撤廃。
6	当面の資金準備。
7	マスク、消毒の徹底。全社員2ヶ月分のお米備蓄。リモートアクセス。
8	本人や家族に熱や咳の症状が出たときは自宅待機とテレワークによる勤務体制をとることになっている。
9	社員には注意を呼びかけるしかない。体調が悪い社員はすぐに休ませる。
10	想定外と言わぬようにいかなる事態にも臨機応変に対処する覚悟。
11	2月~4月の予約キャンセルが毎日更新され、資金繰りに大きく影響するため、メインバンクに特別支援をお願いするための資料作成をしている。
12	特に具体的な影響はないため雇用云々はなにも話していないし、調整するなども考えていない。今は4月以降に向けての対応策を全員で協議している。
13	今はスムーズに承継の実行ができるよう、又その後、今より業績アップができるよう後継者のバックアップをしている。
14	リモートワークを試験運用したり、マスクやアルコールを準備したり、スタッフの心理的安全性を高め、宣言だけでなく実際の行動で示した。
15	現状は、経営に影響は表れていないので国、自治体等の行動指針のお願いを社員に徹底させることを第一に考えている。
16	マスクとアルコール消毒液を配った。
17	朝礼での情報共有。
18	施策情報を収集し、クライアントや一般中小企業の支援に役立てている(経営コンサルタントゆえ)。
19	中長期学校法人経営計画。
20	この機会に有休をとってもらう。
21	車通勤OKにして駐車場代は払うことにしている。

Q8 Q7で「その他」と答えた方の回答

1	資材の輸入不可。
2	得意先がテレワークを導入し、業務フローの見直しが必要。
3	納期の先延ばし。
4	マスク等の衛生商品の入荷が未定。
5	業務執行が遅延している。
6	中国に発注している製品の入荷が非常に遅れていて、納期に支障をきたしている。
7	メーカーから顧客との面談を自粛するよう要請がきている。
8	障害者サービスの事業を行っています。消毒用エタノールやマスクの不足という衛生管理の部分で影響が出ています。また就労訓練の事業所では各地の物販イベントで生産品を販売し、障害のある方々の工賃にしておりますが、イベントが中止となり売上が立たない状況で、工賃だけが出ていくような状況になっています。
9	仕入の中で消毒薬の欠品、紙製品の不足が業務に支障をきたしている。
10	日常マスク、手洗い等で注意を要す。
11	セミナーの中止。
12	案件の延期。
13	3月~5月までの売上が0に近くなる。その後も判らない。
14	行なう予定だった行事の中止等。

一般社団法人福岡県中小企業家同友会

新型コロナウイルスの影響に関する緊急アンケート調査結果

調査要領 調査時期／2020年3月2日~3月13日 対象企業／全会員 調査の方法／e.doyuおよびFAX

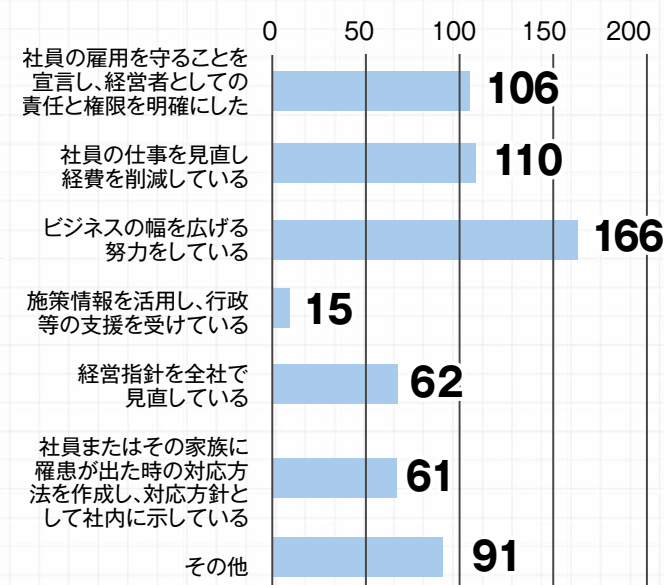
回答企業の概要 回答数 389社(会員数2260名※3月1日現在)

企業の業種 製造業(生産財)28社、製造業(消費財)34社、建設業(建築)31社、建設業(土木)11社、建設業(設備)14社、商業・流通業44社、サービス業(対事業所)136社、サービス業(対個人)91社、

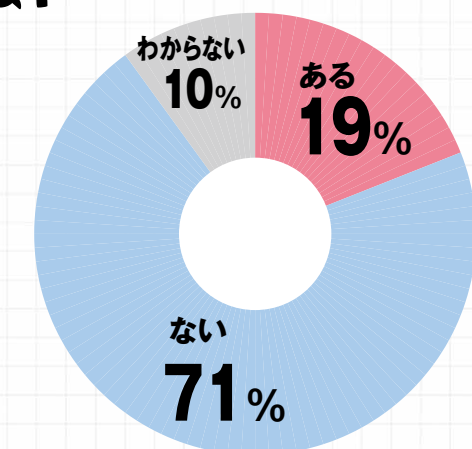
企業規模(従業員数) 0~5名.....137社 6名~10名.....78社 11名~20名.....66社 21名~30名.....29社 31名~50名.....30社 51名~100名.....30社 100名以上.....19社

企業の所在地 福岡地区 256社 北九州地区 38社 筑豊地区 49社 県南地区 40社 県外 6社

Q4 社員の雇用を守り、経営を維持するために、何か具体的な行動をされていますか。(複数回答)



Q1 貴社にBCP(事業継続計画)はありますか。



Q2 Q1で「ある」と回答された方は、今回の感染拡大の影響にも対応できる計画でしたか。

対応できる	25件
対応できない	45件

Q3 Q1で「ある」と回答された方で、他会員ののために対応方法を具体的に教えて下さい。

1	天変地異の災害を想定していたため、今回のような不確定のものには対応しておらず、場当たり的な対応になっている。
2	危機管理を持ち正しい情報を得て混乱しないこと。
3	災害時の連絡手段・連絡網・出社の有無などは、会社のLINEグループ・メールで確認。今回のコロナウイルスが事務所発生したら、業務停止は難しいので、今後代替場所、パソコンなど考える必要あり。
4	介護事業のためマスク、消毒や食材のストックがあるため品不足などは免れたが在庫が薄くなってきたため、見直す必要がある。
5	以前より勤務時間をフレックス制にしていた。
6	優先的に必要なもので食料の備蓄などローリングストック的に消費していけるものについては、在庫量そのものを多めに設定していた。
7	人が最優先。テレワークの中でできることをやっている。
8	想定外の緊急事態が発生した場合、対策本部を設置し直ちに対策を講ずるとしているため対策は打っている。
9	経営計画書による。同友会理念による人間尊重はごく当たり前のことである。
10	社員の話を聞き、役員でまとめて会社基本方針として会員に発表した。
11	保険会社や行政の指示に従っている。
12	日々関連する情報を収集し、社員と共有できた。
13	同友会委員会の事業承継塾で出会った税理士さんに相談しながら進行中。従業員承継の方向で3月今期末の決算後、承継を実施予定です。

14	BCP壁貼りシートで社内で災害時対応を共有。状況に応じてテレワークにすぐ移行できるような体制。就業規則の整備。ただし今回はBCP発動条件にあたらず。
15	健康を第一と考えています。そのためできる限りの防疫を心掛けています。
16	学生・教員・職員の人命優先
17	顧客との絆を築いて来たために、最小限の影響で済んだ。
18	3月31日まで業務停止。
19	インフルエンザ、ノロウイルス等感染症の流行時について初動対応のフローを定めており、それに従って対応した。具体的には①公共交通機関での通勤者について、マスク着用の厳守を指示し毎朝検温と面談を行う②社員への注意喚起③社内各所に消毒スプレーを配備④備蓄品の購入。以上を実施した。
20	普段からオンラインの活用をしていたため、社内業務などはWEBで完結出来ている。
21	扱い品目を多くして、1つの商材の入荷が滞っても他の商材でカバーするようにしている。
22	二本立ての収益構造。
23	自宅勤務。
24	第一次オイルショック、その後の経験から会社及び社員に対しても万が一に備えた備蓄をする(3~6か月分)。
25	所属団体でマニュアル作成したものを活用して人命優先。
26	預貯金を厚くしているため、多少の売上減はカバーできる。

26	オンラインによる勉強会は開催してほしい。
27	大規模な例会などは難しいが、10人以下など少人数での対策についての勉強会など。および事務局などとのホットラインや支部内連絡の活用による支援を必要とする企業の情報収集。
28	国や県の融資情報等を頂けて助かっている。
29	Zoom等ビデオ会議の導入を検討してほしい。
30	自粛ではなく影響を受けている会員企業のサービスの利用を積極的に勧めて欲しい。
31	同友会会員の扱い品リスト作成、各会員への購入依頼。
32	とにかくあらゆる情報を提供してほしい(国、自治体の支援情報など)。
33	会員の新型コロナウイルスへの対応や取り組みの例(業種毎)を紹介していただき、参考にしたい。
34	様々な情報提供ありがとうございます。
35	補助金制度が出れば教えてほしい。
36	未来に対するポジティブな提言・活動を望む。

15	活動を必要最低限に留めてほしい。
16	このような時に同友会活動をどう継続するか、できるか見本となしてほしい。
17	適時、施策情報を提供してほしい。また、会員の対応事例など公開できる情報があれば提供してほしい。
18	借入金ではなく補助金が必要。
19	今の方針である4月前半までの活動自粛を、今後も状況に応じて対応していけばいいと思っている。
20	予防に必要なもの。特にマスクの調達。
21	オイルショック時と同様、乗値上げをしない等の宣言。影響の大きい会員への支援、経済交流の推進。
22	行政の支援情報の提供、e-ランニングを活用した勉強会等。
23	経営者に役立つ情報の発信。
24	正確な情報収集と発信。
25	金融機関や行政に(国に)要望を伝えてほしい。

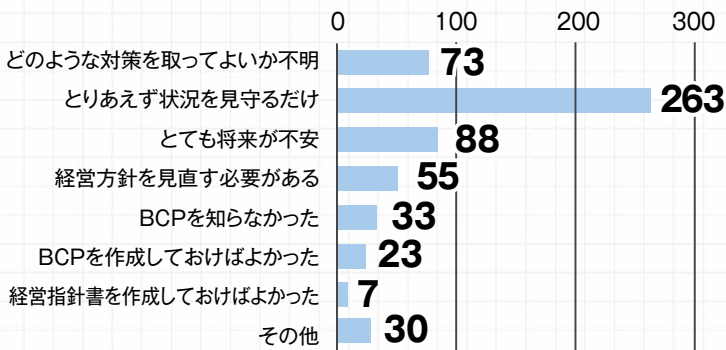
42	リモートワーク促進。
43	イベントホールの運営をしているが、予約がほぼキャンセルとなり売上激減。ビルを保有しているので、来館者及び従業員の感染予防のためのアルコール消毒の確保。
44	今こそ同友会が積極的に動くべきだと思います。
45	ネットや動画を使ったビジネスをしたい。
46	過敏に捉えない。
47	クレンリネス(衛生的な状態を保つこと)の徹底と健康管理。
48	国による一律的な方針の発表で事業に大きな影響が出ている。全国一律に「イベント中止」の要望が出されたことで、①行政からの委託事業は一時的に中止。キャンセル料はなし。②主催イベントは自粛の判断を余儀なくされる。3月の売り上げはおぼせゼロになる。とりあえずの対策は、今後発売予定の事業の時期を先に延ばすことしかありません。
49	人通りが少なく、また既存の顧客も、外出を控えている様子なので、明らかに売り上げが減少している。
50	公共工事のストップ等がない限り大きな影響はないと思われるが、休校による勤務時間の短縮等の対策は取らなければならないかも。現在は小学生に限り親子同伴で出社可能な対策を取っている。
51	授業計画(新規開校等)の見直しを行っているところだ。
52	まず感染しないように毎日全社で意識する。とりあえず健康に気を付けて無理はしないようにする。うちは二足の草鞋なのでもう一つの業務をこそことばかりにやっています。
53	社内全員の健康管理の徹底。
54	売上減による資金不足、手持ち在庫品の売却による現金化、セーフティネット4号の活用。
55	具体的な影響はイベントMCや講師業です。春は特にイベント・企業研修が多い稼ぎ時です。軒並み延期・休止となり売り上げが減少中。延期の場合、将来的に取り返せる可能性はありますが、再開の時期も未定であることと、再開となった期日に私のスケジュールが合うかわかりません。今は、じつと我慢で自らの力を蓄えるため、研修内容の見直しや勉強の時間に充てていますが、来月からでも仕事が戻らないと、非常に厳しい状況です。
56	プラズマ空気清浄機の導入(各室)。
57	利用者及び職員に感染者が出た場合、事業を一時休止せざるを得ない。利用者及び職員からの感染拡大予防策を取っている。
58	経費圧縮。
59	資金繰りに不安があるので、セーフティネットの活用を考えている。
60	現時点では社員やその家族への感染が発生した場合の対応を検討。
61	機械類・工業薬品類が一部中国製であることにより、一時的に生産に影響をきたしたが、国内産の代替薬品購入でフォロー出来た。欧州発の当社への加工依頼品がコンテナで運ばれてくる際、上海港やプサン港にて積み替えられる際、人手不足により貨物滞留が発生し始めている。

22	個別の状況には通常から対応していますが、働き方改革を踏まえて、コロナのために中止しなくても実施できることは行なっています。今回のような突然のことに対応できるように専門家派遣など行政の協力を得ながら会社を強くしておく必要があります。
23	今回の事態はコロナウイルスの感染がどれだけ広がるかわかりませんが、少しパニック気味です。2週間の自粛が過ぎればとりあえず人心が落ち着きを取り戻すと思っています。しかしながら今回のウイルスの性質がわかりませんが、インフルエンザなどは気温が高くなると自然に落ち着きます。このようになれば自体は落ち着くと思います。
24	景気後退における経営見直し。
25	この事で時間が出来るようであれば新商品開発をする。
26	マスク位で特にしていない。また、客先の接待を中止にして人の集まる所には出向かない。(飲食店、スポーツジム、買い物、映画、教室等)
27	卸先に影響が出る!
28	これから表面化されてくると思うので、営業からの情報収集をしっかり行う。例えば当社で言えば、ビルメンからの求人依頼が多いので、すでにホテルの稼働が相当落ち込んでいるので、ベッドメイキングの求人がガッツになった。などが先週の締め切りで発生しています。
29	材料、機材の納期が遅れており、その対策も今の時点では立てようがない。
30	アルコール消毒、マスク。
31	自粛ムードによるキャンセル。対策は取れる業界ではない。
32	情報を見るだけ(収束するだろうと思っている)。
33	部品供給ストップ。
34	新型コロナに限らず、経営陣、従業員共に健康に留意し、慌てず正しい情報収集につとめ、事業の継続にあたる。
35	催事中止や訪問件数自粛、商材の確保で売上大幅減少。借入を増加させ企業存続させるのか。しかし、今後の経済環境コロナを含め消費動向が回復する見込みが立たない中で返済可能なのか。負債が残るだけでないのか。ここで負債が残るが廃業を考えるべきか。又は、合理化(人員削減)で乗り切るのかと前記のことも踏まえ悶悶としている。
36	今は個別対応で運営していくしかない。
37	従業員やご家族に罹患者が出た時の対策、行政の支援策の情報収集、時差出勤等。
38	ICT化やネット化はより進み、社会や組織のあり方、今まで何気なく続けてきた物や事のある意義さえも大きく変わるだろう。変化を積極的に攻める姿勢を社長自らが示す。
39	一部商品の販売の停止。売り上げが上がるか未確定だが、一定の固定費がかかる商品については販売停止を検討中。
40	パートスタッフの出勤問題(子どもの事情)。
41	会社に資金が入ってくるのは、売上、借入、自己資金の投入の3つといわれますが、人の流れがこれだけ抑制されると売上が期待できないので、自己資金がなければ会社から倒産していくと思われる。借入を主体とした観光ビジネスの会社は倒産しているようですので、不況が長期化するように思われます。

Q16 その他、具体的な影響や、検討している対策について教えてください。

1	業界が自粛モードになり広告を控えてしまった。
2	値上げや利益供与に関わる提案勉強会。
3	テレワーク体制を取り、社員と遠隔での打ち合わせや会議を行えるよう、Zoomを使いはじめた。
4	とりあえず長期の借入れを検討している。
5	常に危機対策をしている。リーマンショックを忘れずに、対策していたから良かった。
6	影響として業種上、マスク、消毒液が必要不可欠であるが不足しているので注文しても入ってこず社員の安全が保てない。対策として現在の在庫量の中で最低限の使用をお願いしている(医療関係、介護施設を優先的に支給している)。
7	建築資材が入らないために今後新築が建てれない。それを見越して必要でない材料の在庫を抱えたが、吉と出るか凶と出るかのギャンブル的な経営となっている。
8	リーマンショックの際のようなことにならないことを願うばかりです。
9	従業員の給与確保目的の資産運用計画。
10	一番の繁忙期に売り上げが確保出来ていないので、こんな時だからこそ新規開拓や新しいことへのチャレンジを行なっていく。
11	日本政策金融公庫からの追加融資(1年間はかかると思え食いつないでいく)。
12	影響:イベントの中止による売り上げ減少、中国からの商品が入荷しない。検討案:新店舗開店準備、1月中に在庫の積み増しを行なった。
13	子連れ出勤は認めています。他はマスクの準備や食料の準備など、災害に対する備えを普段通り行なっているだけです。
14	結婚式の日延べ、卒業式の中止による、美容サービスの延期。リハ・サルや、前撮りが終わっているため、回収込みが不明瞭。収束するまで日延べのスケジュールが決まらないので、予算見込みも立てづらく見通しが不安。
15	現在受注分は確保できているが、機器メーカー(TOTO、リクシルなど)が中国からの部品供給がストップしており、機器が仕立てできない状況が来ると予想される。もし今のまま改善できなかった場合、新規の受注ができない。但し、ハイプメーカーは国内のため今の所は影響はない模様。弊社は公共工事で売上の大半を占めるため、公共工事の縮小が進んだ場合、かなりの影響が出ると思われる。BtoCの受注ができない+公共工事の縮小が現実となる場合かなりの打撃となる。
16	時差通勤や在宅勤務の検討。
17	営業現場の状況を理解した対処が不十分。営業活動量の減少に伴う売上の減少。十分な資金の準備ができない。倒産防止共済の活用などを検討。
18	zoomの活用など直接面会しないで話し合う方法を探ること。
19	この時期に、一気に社内体制強化を図る。効率化、在宅、新企画、新設計書作成。
20	政府の融資を受けられれば受けようと思っている。
21	毎日が旅行取り消しです。

Q12 新型コロナウイルスの影響について、どのような懸念をお持ちですか。(複数回答)



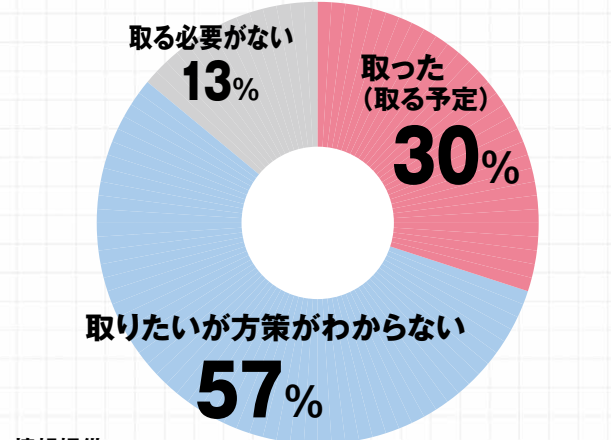
Q13 Q12で「その他」と答えた方の回答

1	こういった危機管理に對しの計画ができていなかったために、何からしてよいかわからない。このまま続いた時に社員の雇用・生活を守れる自信がない。
2	状況を把握し、その都度対策を実施するのみ。
3	現在、直接的な影響はないが、景気後退による需要減の影響は起こりうる。
4	業界、社会の過剰反応。
5	いつの時期に収束するのかわからないのが、より不安になる。
6	BCPの中にこのような得体的な見えない事態を想定した設定を組み入れていなかった。
7	蔓延化するのか、状況を注視した。
8	3月の売上不足は資金調達が可能であっても、年間の損益には大きな負担となって取り戻しは不可能。たとえ早期に解決したとしても今期の赤字は確定。
9	社内にコロナウイルスが侵入しないよう、手洗い・消毒を実施しているが、マスクがないので困っている。お客様もマスクなしでは敏感になっている。
10	景気悪化により、どの程度クライアントに影響が出るか。
11	新規受注時の材料仕入れが不安。
12	新規事業の推進。
13	自然災害時のBCPは作成していたが、感染症については作成しておらず。作っておけばよかったと思いました。

Q15 Q14で「その他」と答えた方の回答

1	国・県・市町村の金融支援対策を実施してもら。同友会で支援が可能なんだろうか。
2	それぞれの対応などに関する情報をこまめに出してほしい。
3	全国の会員の状況など、情報提供があれば良いと思う。
4	コロナ対策用のFAXはありがたい。
5	他社の取り組み事例等を教えてほしい。
6	コロナに関する今現在の病気に関することや中国のどの業種の工場がどれだけ休業してるか、その他色々国内のことなど本当の情報を配信してほしい。
7	同友会としての立ち位置の明確化。それを参考にして、会社としての対応を検討したい。
8	収束時期を政府が示してくれば何とかなるか。
9	3月はやむを得ないと思いますが、4月からは会内行事は再開してほしいです。
10	現在の対応で様子を見る。
11	動画による対策配信。
12	メール等による情報提供。
13	事が起きてからではなく、平日頃の活動の強化。
14	集会等は自粛すべきであるため、ON LINEでのワークショップなど、対応策について会員の取組を公開して共有してはどうか。

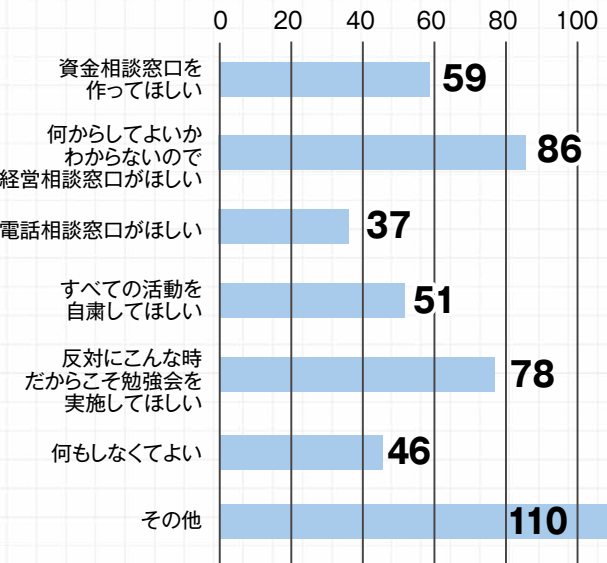
Q11 新型コロナウイルスの感染拡大における経済悪化に向けての対策は取られていますか。



情報提供

1	営業面での影響はそれほどないが、資材の調達や商品の生産などへの対策として、早めの発注を実施中。
2	医療機関であるため感染予防のための衛生環境保全を改めて徹底させるくらいしかない。
3	客先に注文の前倒し、及び予測の提示を依頼している。
4	業績には影響がないが消費マインドで下がれば影響が出る恐れあり。
5	取引先との連絡等をできるだけ電子化(ネットワーク)する。
6	直接の影響は少ない業種であり、今は推移を静観している。
7	3ヶ月程の現預金のストックは確保したが、それ以上経営がストップするとあまり良くない。
8	取る予定だが決まかねている。
9	新規事業への参入。
10	当社にどのような影響があるか、現状見極めている。
11	新規事業展開の検討。
12	緊急借入の申し込み、雇用調整助成金の検討。
13	創業時の借入金で使わずに残っている分があるので、当面はその借入金があれば凌げる予定。
14	融資を受ける。
15	今後の情勢を見て対応していく予定。
16	顧客が倒産、廃業になることを見越して援助を行っている。
17	当社の得意先の健全性確保への支援。

Q14 新型コロナウイルスへの対応において、同友会に求める支援は。(複数回答)



5月の行事案内

26日 18:30～21:00 **企業連携推進委員会 FAST5月例会**

業務改善の勘所に合わせて利益の出る仕組みづくり

■ 中小企業振興センター 福岡市博多区吉塚本町9-15 中小企業振興センター
■ 横本 典之 氏 有限会社エムケイブレーン
ITコーディネーター・中小企業診断士 南支部

ITの活用で発想を広げ、オフィス・店内・工場内などあらゆる場所において、無駄の削減から付加価値向上まで、これまで踏み出せなかった利益の出る仕組み作りを学びます。

26日 18:30～20:30 (18:30～19:00委員会) **国際交流委員会 勉強会**

■ 株式会社JEC 福岡市博多区奈良屋町5-10 ☎092-409-6510

お申し込み、お問合せは、e.doyu もしくは、同友会事務局まで
お願いします。お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。

一般社団法人福岡県中小企業家同友会 第11回(正副代表理事会)報告書 臨時正副代表理事会での確認事項

新型コロナウイルスの影響により理事の皆さんへメールで事前資料送付の上、文書での意見集約をもとに、
2020年3月25日(水) 13:00～16:00に第11回(正副代表)理事会を開催し、下記の確認を致しましたので、報告いたします。

1. 新型コロナウイルスへの対応について

①4月以降の会活動について
⇒ 下記の通り承認した。

- 1) 4月1日(水)からの会議・会合については、県及び地区・支部総会に向けての運営会議のみ開催可とする。
- 2) 再開以降に不測の事態になった場合は速やかに会議・会合を中止すること。
- 3) 会員さん一人ひとりの経営状況を確認し集約する。

このように決定するに至った経過を再度以下のように確認した。

*同友会は企業のトップが集まっている会で、そのトップが罹患という事態となれば企業の存続を左右するほどの影響となる。我々は企業を守るということを第一に考えることが重要なこと。会の運営面で判断してはならない。

*少人数でのブロック会は開催してもいいのではないかと、この意見が上がっていたが、この目的からすると今ブロック会をする時期ではない。

*大人数の目安についての質問があったが、具体的な数字は出さず、常識的な判断にゆだねる。質問があった場合は、20名程度を基準と考える。

*情報交換は、顔を合わせなくてもいろんな方法でできる。
(メール・LINE・Web会議など)

②緊急アンケートへの対応について

会員の皆さんへの影響から、会としてやるべきことやできることを意見交換し、下記の4点を早急に行うことを確認した。

資金繰りについて、融資の申込方法など
わかりやすく映像にて告知する

社会に初めて出ていく新入社員の不安解消や企業として
できることなどについて整理して発信する

今回の新型コロナウイルスへの対応での実践事例集め、
情報共有する

Web会議が推進できるように、ZOOMやスカイプなどの
使い方を告知する(URLやYouTubeなど)

*アンケート結果を地域づくり推進本部から県商工部へ、
また、北九州市や福岡市へも届けていることが報告された。

*経営相談については各地区より相談員の推薦があった。
全会員へ早急に告知する。

2. 第58回定期総会について

①議案の最終確認

*総括、方針、定款変更等について、字句を修正した上で承認された。

②企画概要

*最終的に下記を確認した。

日時：4月28日(火) 15:00～17:00(2時間)
内容：総会議事及び総会表彰(記念講演・交流会は中止)
会場：ANAクラウンホテル
案内：会員へはe.doyuにて送信

- Webで中継する準備は総会プロジェクトで行う。
- 企画にあった支部でのMVPの紹介等はやらない。

3. 入退会審査

*入会申請者を承認した。(2019年度末の会員数 2282名)
*来期の会員数目標については、増強本部で再度検討して
総会までに数を集約し、発表することとした。

4. 役員選考について

*役員選考委員会より、共同求人委員長の交代について
報告され、承認された。
新委員長 中村 正昭 氏
(株)中村タイル商会 代表取締役 (福友支部)

新型コロナウイルスへの対応で、状況は刻一刻と変化しています。
会内行事は事前に確認の上、ご予約ください。

2020年度 地区・支部総会 一覧

福岡地区	5月15日(金)	16:00～17:20	WEB会議システムを使用 (詳細は別途ご案内)
東支部	5月15日(金)	18:30～19:30	WEB会議システムを使用
福博支部	5月15日(金)	18:00～19:20	WEB会議システムを使用
博多支部	5月15日(金)	18:30～19:00	WEB会議システムを使用
中央支部	5月15日(金)	17:30～18:30	WEB会議システムを使用
西支部	5月15日(金)	17:30～18:30	WEB会議システムを使用
南支部	5月15日(金)	18:00～19:45	WEB会議システムを使用
筑紫支部	5月15日(金)	18:30～19:30	WEB会議システムを使用
福友支部	5月15日(金)	18:00～21:00	WEB会議システムを使用
青年支部	5月15日(金)	18:00～19:00	WEB会議システムを使用
玄海支部	5月15日(金)	17:50～19:00	WEB会議システムを使用
かすや支部	5月15日(金)	18:00～19:00	WEB会議システムを使用
糸島支部	5月15日(金)	18:30～21:00	WEB会議システムを使用

北九州地区	5月19日(火)	18:00～19:00	WEB会議システムを使用 (詳細は別途ご案内)
北九州支部	5月19日(火)	19:00～20:00	WEB会議システムを使用
ひびき支部	5月19日(火)	19:00～20:00	WEB会議システムを使用

筑豊地区	5月22日(金)	17:00～18:10	WEB会議システムを使用 (詳細は別途ご案内)
のおがた支部	5月22日(金)	18:10～19:10	WEB会議システムを使用
飯塚支部	5月22日(金)	18:10～19:10	WEB会議システムを使用
田川支部	5月22日(金)	18:10～19:10	WEB会議システムを使用

県南地区	5月14日(木)	18:00～19:00	WEB会議システムを使用 (詳細は別途ご案内)
久留米支部	5月15日(金)	18:30～19:00	萃香園ホテル(予定) (久留米市櫛原町87)
大牟田支部	5月19日(火)	18:00～19:00	グランドホテル清風荘 (大牟田市原山町2-4)
有明支部	5月21日(木)	18:00～19:00	未定
りょうちく支部	5月14日(木)	18:30～19:30	るり色ふるさと館 または WEB会議システムを使用 (うきは市吉井町983-1)



ネーミング大賞にて 「手袋の下着」が アイデアネーミング賞を 受賞しました！

株式会社イナバ 稲葉 雄大
(久留米支部)

この度、日刊工業新聞で主催されております「第30回読者が選ぶネーミング大賞」にて新商品「手袋の下着」が“アイデアネーミング賞”を頂きました！

3月4日（水）に東京にて授賞式が予定され、ご招待を頂いたのですが、新型コロナウイルスの影響により直前で中止となりました。主催の日刊工業新聞社様も苦渋の決断だったかと思います。

事前の予定もあり、感染防止策を徹底しつつ東京出張を続行することにしました。出張準備をしていると、日刊工業新聞の担当の方から嬉しい知らせが。なんと社長様自ら面談と受賞式をして頂けるということで、日刊工業新聞本社を訪れることに。

移動中は新開発の「手袋のストッキング」を装着していました。移動でいろいろなものに触れたら付け替えることで対応をしていきました。（実際の効果などは検証しなければ分かりませんので、そこはご理解をお願い致します。）

楯を授与頂くばかりでなく、社長様と30分ほど面談をする機会を頂き、たくさんのご意見を頂きました。お話をする中で3つも4つも新しい商品のアイデアが生まれ、またとない濃密な時間を過ごさせて頂きました。授賞式は中止となり非常に残念でしたが、訪問に際し、この様な機会を頂き大変感動致しました。

頂いた楯は早速、弊社社長の机に飾らせて頂いております！

社長の机に飾らせて
いただいています！



日刊工業新聞
社長



(株)イナバ
稲葉雄大



手袋の下着

綿素材にストレッチ繊維をプラスした新感覚インナー手袋。炊事手袋、耐油手袋などの下に着け、蒸れ防止やフィット感向上に役立つちます。シームレスに編んでいるため、つっぱりがなく、着けていることを忘れるほどの心地よさ。

新開発の手袋のストッキングを
着用しています!!



一般社団法人 福岡県中小企業家同友会
「月刊 同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
福岡県中小企業振興センタービル11階
TEL:092-686-1234 FAX:092-686-1230

北九州地区センター

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-2-39
クルーズ浅野ビル 808号
TEL:093-551-3111 FAX:093-551-3344

県南地区センター

〒830-0038 久留米市西町1367-1
祥栄ビル2階
TEL:0942-33-3355 FAX:0942-33-3366

<https://www.fukuoka.doyu.jp/>

福岡同友会

検索